

【主の祈り】（カトリック／聖公会共通訳）
 天におられるわたしたちの父よ、御名が聖とされますように。御国が来ますように。御心が天に行なわれる通り地にも行われますように。わたしたちの日の糧を今日もお与えください。わたしたちの罪をお赦しください。わたしたちも人を赦します。わたしたちを誘惑におちいらせず、悪からお救いください。国と力と栄光は、永遠にあなたのもです。アーメン

【使徒信条】（日本基督教団 口語訳）

わたしは、天地の造り主、全能の父である神を信じます。わたしはそのひとり子、わたしたちの主、イエス・キリストを信じます。主は聖霊によってやどり、おとめマリヤより生まれ、ポンテオ・ピラトのもとで苦しみを受け、十字架につけられ、死んで葬られ、よみにくだり、三日目に死人のうちからよみがえり、天にのぼられました。そして、全能の父

である神の右に座しておられます。そこから来て、生きている者と死んでいる者をさばかれます。わたしは聖霊を信じます。きよい公同の教会、聖徒の交わり、罪のゆるし、からだのよみがえり、永遠の命を信じます。アーメン

【礼拝賛美】御名を掲げて

（※↓★※↓★の順で歌う）

※御名を掲げて あなたをたたえます
 救いのために あなたは来られた

★救いの道を与えに天より降り 来られた
 十字架により命あがない
 よみがえられた

【礼拝賛美】You are my all in all

①弱いときの力 探しもとめる宝

You're My All in All

あなたにすべて献げあなたを求め続け

You're My All in All

※Jesus Lamb of God あなたのみ名を
 声のかぎり ほめたたえます

②罪とけがれのぞき 甦ったあなたは

You're My All in All

倒れるときに支え 渇くときに満たす

You're My All in All

ところが、彼らがそこにい間に、マリアは月が満ちて、男子の初子を産んだ。そして、その子を布にくるんで飼葉桶に寝かせた。宿屋には彼らのいる場所がなかったからである。

ルカの福音書 2章6、7節

来週から教会はアドベント（待降節）に入ります。アドベントはラテン語で「来臨」を意味し、クリスマス前の4つの日曜日を含む期間を指します。古来よりキリスト者はこの期間に祈りながら心を整えます。旧約時代に信仰者たちが救い主の到来を待ち望んだ姿を思い起こしながら、感謝と悔い改めをもって自らの霊と心と生活を振り返り信仰を新たにしました。ですから、典礼色としては悔い改めを示す紫が用いられます。

さて、神の子でありながら一人の人としてこの世界に來られた（来臨された）イエス様にとって、この世界を生きたことは危険の連続でした。赤ん坊は一人では何もできません。

イエス様も例外ではありません。マタイの福音書にはヘロデ王がイエス様の命を狙ったことが書かれています。イエス様はその危険においても自らの一切をヨセフとマリア、そして神の導きの御手に委ね、弱い一人の赤ん坊として過されました。

「飼い葉桶」に寝かされたとは、イエス様がこの世界の痛みや苦しみを背負い、私たちと同じになられたことを示します。イエス様が寝かされた飼い葉桶は岩で造られていました。岩、それは冷たくてゴツゴツとしています。罪の世界の冷たさ、薄情な人々の心を表します。「宿屋には彼らのいる場所がなかった」のです。

私たちは時に、苦難や試練に遭遇すると、自分の力ではどうすることもできずに落胆したり、人の助けを得られず孤独を感じたり、孤立してみじめな気持ちになったり、将来を悲観してつらくなったり…ということがあります。

けれども思い出してください。飼い葉桶に寝かされたイエス様は、そんな私たちの気持ちを理解してください。アドベントという言葉は、アドベンチャー（冒険）という言葉に繋がります。イエス様がこの世に來臨したのは、神の子が罪の世を旅する冒険でした。私たちの人生も冒険です。うれしいことや驚くような喜び、すばらしい出会いもあれば、思う通りにならない出来事もあって、葛藤を抱えながら過ごします。そんな私たちにイエス様は心を寄せてくださり、共に苦しんでくださいます。飼い葉桶に生まれた主は私たちの人生の旅に寄り添っているのです。（泰）

11月23日 プレイズサンデー

小礼拝 9時 荻野と兄
聖日礼拝 11時 中西と兄 榊原姉

前奏

招詞 イザヤ書43章1節

会衆賛美 聖歌201 罪とがを赦され

主の祈り 口語訳(週報4面)

交読 詩篇27篇1-6節

(旧約聖書 957頁)

礼拝祈禱

使徒信条 口語訳(週報4面)

会衆賛美 御名を掲げて

特別賛美 (聖日礼拝) ホザナ会

会衆賛美 You are my All in all

聖書朗読 ルカの福音書

2章1-12節

(新約聖書 110頁)

説教

キリストの冒険 荻野泰弘牧師

会衆賛美 聖歌392 神はひとり子を

献金

聖歌376 父御子御霊の

頌栄

祝祷

報告

感謝祈禱

奏楽

【招詞(主の招きのことば)】

イザヤ書43章1節「恐れるな。わたしがあなたを贖ったからだ。わたしはあなたの名を呼んだ。あなたは、わたしのもの。」アーメン

【本日の予定】

■会堂清掃 礼拝後

■小学校礼拝 11時-3階
お話 西出姉

■バイブルカフェ

12時15分- 談話室

■クリスマス賛美練習

13時30分-15時 礼拝堂

■役員会 15時15分- 牧師室

■クリスマス飾り付け

【本日の礼拝奉仕者】

■小礼拝・オンライン配信

礼拝祈禱

報告 荻野牧師

配信 荻野牧師

■聖日礼拝

礼拝祈禱

聖書朗読

献金1階

2階

献金祈禱

報告 司会者

会場 荻野牧師

受付

パワポ

パワポチーム

【今週の予定】

24(月) OMF 75 & 60周年

記念集会

27(木) 10時半- 祈禱会

【次週】アドベント(待降節)

教会の暦は来週から、クリスマス(降誕日)を待ち望むアドベント(待降節)に入ります。クリスマスの前の4回の日曜日を含む期間を指し、今年11月30日がアドベントの第1日曜日。クリスマスシーズンを迎えるイエス様の降誕を共に喜びましょう。

日本ではイベントとしてのクリスマスはすっかり定着していますが、イエス様の誕生を祝う本来の意味はどこまで知られているでしょうか。時々漏れ聞こえてくるのは、サンタさんの誕生日。教会でもクリスマスをお祝いするの?とといった声。日本の場合、クリスマスのあとにお正月が控えているため、教会でもイヴを過ぎるとクリスマス飾りを片付けてしまいがちです。教会暦では、クリスマスを越えると「降誕節」としてイエス様の御降誕を意識して過ごすのが本来で、その期間もクリスマス飾りを残します。

クリスマスチャンも教会もこの世に生きていますから、社会の流れを無視することはできません。かといって流されるのではなく、イエス様御降誕という喜びの知らせをしつかりと発信したいものです。



【待望!クリスマス】

■子どもクリスマス

12月7日(日) 13時半-

毎年恒例の幼児、小学生を対象としたクリスマス会。地域の子どもたちが集うきっかけにもなっています。



■クリスマス礼拝&コンサート

12月21日(日)

礼拝 11時-

コンサート 13時半開演

説教・音楽 須郷祐介師

元劇団四季団員。牧師としては長年にわたり教会を教会としてこられました。関わる方をお誘いする機会に!

・時間等詳細はチラシにて。

・クリスマス礼拝とクリスマスコンサート共にオンライン配信を予定。

《12/21お弁当 食券販売》

販売期間 11/30-12/14

金額 1枚 500円

■クリスマス・イヴ燭火礼拝

12月24日(水)

第1礼拝 19時-20時

第2礼拝 21時-22時

より多くの方と共にクリスマスの礼拝をささげたいと願います。

一

・インフルエンザが猛威を振るっています。季節的に体調を崩す方も多くいらっしゃると思います。病気を患ったり高齢の故に療養している兄弟姉妹もいます。互いのために祈りましょう。

牧師よりご挨拶

「先週はインフルエンザでお休みをしてご心配をお掛けしました。陰に日向に奉仕や祈りで牧師の留守を守ってくださった兄弟姉妹に心より感謝申し上げます。」荻野泰弘